

多面的機能の増進を図る活動報告

組織名：原宿活動組織

○農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化

「二十三夜様」の開催

開催日時：令和元年7月21日 14時00分～20時00分

7月21日に正福寺境内において、地域内伝統のお祭り「二十三夜様」を行いました。子供からお年寄りまで多くの方々（約40名）が集まりました。



「二十三夜様」は、二十三夜講にジャンガラ太鼓を合わせ、念仏を唱えながら五穀豊穡を願うお祭りです。

当地区では、多面的機能支払交付金を活用した「二十三夜様」の実施を通して、農業者と非農業者との交流の機会を設けることで、地域コミュニティの強化を目指しています。

「二十三夜講」とは・・・

18世紀の後半から昭和の初期にかけて、日本の各地で「講」を組織した人々が集まって、月を信仰の対象として精進・勤行し、飲食を共にしながら月の出を待つ、月待ちの行事をしました。月は勢至菩薩の化身であると信じられていたことから、二十三夜講が最も一般的で全国に広まりました。